

# 「花」と「鼻」、こどもはいつから聞き分ける？

## ～幼児の日本語音声知覚の発達～

### どんな研究

日本語には、他の言語とは異なる特有の音声構造があります。この音声構造を日本語を母語とする幼児がどのように知覚しているのか、年齢によって知覚の精度がどのように変化するのかわかるように、タブレットを使った行動実験によって捉え、日本語音声知覚の発達過程を詳細に検証しました。

### どこが凄い

幼児に簡単に適用できる実験手法をタブレットに実装することで、客観的なデータを効果的に取得できるようになりました。さらに、定型発達児と言語聴覚療法を受けている幼児を比較することで、ことばの遅れのある子どもがつまづきやすい知覚の難しい音声特徴を明らかにしました。

### めざす未来

これまで未解明の日本語音声知覚の初期発達過程を比較検討することで、ことばの獲得と個々の音声特徴の知覚との関係を明らかにし、発達・教育分野への基礎的知見の提供を目指します。特に、言語聴覚療法・発達スクリーニングといった種々の臨床的場面への貢献が期待できます。

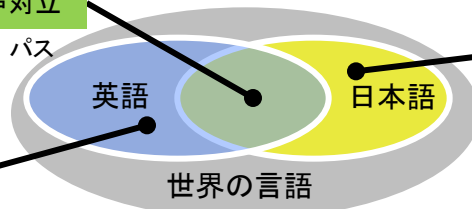
### 日本語特有の音声構造

#### 英語と日本語に共通の音声対立

例) bass vs. pass ⇔ バス vs. パス

#### 英語特有の音声対立

例) rink vs. link



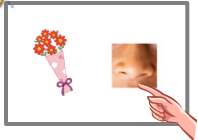
#### 日本語特有の音声対立

- アクセント 例) 時 vs. 朱鷺
- 母音長 例) 朱鷺 vs. 冬季
- 促音 例) 時 vs. 突起

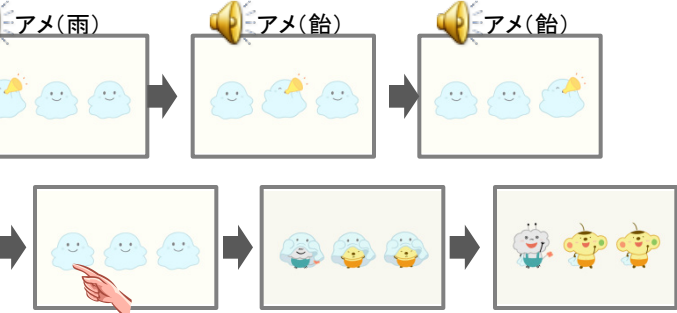
### タブレットを使った種々の音声知覚実験

#### 単語判定実験

「ハナ」はどっち？



#### 単語弁別実験



モッポだよ。

モボだよ。

モッポはどっち？



無意味語学習実験

幼児でも簡単に正答率・反応時間を取得  
→日本語音声知覚の発達過程の詳細な解明に貢献

定型発達児と言語聴覚療法を受けている子どもたちを比較  
→ことばの遅れのある子どもにとって特に知覚の難しい音声特徴を明らかに

### 関連文献

- [1] R. Mugitani, A. Hayashi, "Word-identification and discrimination of Japanese pitch accent in preschoolers," in *Proc. The 36th Annual Boston University Conference on Language Development (BUCLD)*, 2011.  
[2] 麦谷綾子, 林安紀子, "3～5歳の幼児における日本語特有音声の知覚特性," 日本音響学会春季研究発表会論文集, 2012.

### 連絡先

麦谷 綾子 (Ryoko Mugitani) 人間情報研究部 感覚共鳴研究グループ  
E-mail : mugitani.ryoko[at]lab.ntt.co.jp ({at}の部分を@に置き換えてください)